

アイランド花どんたく2008 会場

～主なイベント～



「アイランド花どんたく2008」がまもなく開催

11月1日(土)～3日(祝)

アイランドシティ中央公園

11月1日(土)～3日(祝)の間、グリッピーの森(アイランドシティ中央公園)を舞台に、花と緑のイベント「アイランド花どんたく2008」(以下花どんたく)を開催します。

本市ではヒートアイランド現象の緩和をはじめ、まちの風景をつくり、心を癒すなどさまざまな役割を持つ緑に、市民の皆さんがイベントを通じて親しみ、関心を持ってもらうと年間を通して「グリッピーキャンペーン」を展開しています。

今年ではヒートアイランド現象の緩和をはじめ、まちの風景をつくり、心を癒すなどさまざまな役割を持つ緑に、市民の皆さんがイベントを通じて親しみ、関心を持ってもらうと年間を通して「グリッピーキャンペーン」を展開しています。

入園料大人100円の中央

講演会や対談では、身近な緑から福岡全体の緑、またお隣韓国・釜山市の緑までを含めた緑の現在と未来を考えます。3年前の緑化フェアでも話題となった希少植物・ハカタユリをくりぬぐりん北ブロックで見ることが出来ます。また通常入園料大人100円の中央

南ブロックは会期中無料で入館OK。温室ではさまざまな黄金色の珍しい蝶・オオコマタラが乱舞する様子が楽しめます。そのほか、葉っぱでポストカード、万華鏡を作る自然体験プログラムや抽選でグリッピー人形が当たる催しなど、緑に触れ合うイベントも毎日開催。植木市や花市、飲食店の出店もあります。

さわやかな秋空の下、家族で1日楽しめる花どんたくに出掛けてみませんか。

★11月1日(土)
▽グリッピーフォーラム2008・緑の活動表彰式
基本計画策定にあたって九州芸術工科大学(現九州

★11月2日(日)
▽アンパンマンショー
親子で風つくり教室
▽ドクレーンショー
▽ハカタユリ展示
▽水辺の生きもの観察会
▽ベトナム料理店等▽園芸講座▽植木市・花市 など

★11月3日(祝)
▽ドクレーンショー
▽アンパンマンショー
親子で風つくり教室
▽ドクレーンショー
▽ハカタユリ展示
▽水辺の生きもの観察会
▽ベトナム料理店等▽園芸講座▽植木市・花市 など

10月は都市緑化月間 施設を無料開放
●大濠公園日本庭園 =10/18(土)、19(日)
●市動植物園・友泉亭公園・楽水園・松風園、海の中道海浜公園 =10/26(日)

【問合せ先】市森と緑のまちづくり協会 ☎8222・5832 ☎8222・5848
メール nms@nori-idori.com

貨物量の増加や船舶の大型化に対応 アイランドシティに水深15mコンテナターミナルがよいよ完成!

私たちの暮らしを支える博多港
10月20日から供用開始

毎日の生活に必要な穀物や野菜などの食料品、日用品のほか、都市ガスや石油製品などさまざまなものが博多港に運ばれています。特に、九州に輸入される小麦の6割は博多港から九州各地へ運ばれています。

また、市内総生産、市内就業者の4分の1以上が博多港から生み出されているなど、経済活動の面でも重要な役割を果たしています。

このような貨物量の増加や船舶の大型化に対応するため、市では平成18年度から、水深15mの岸壁を有する新しいコンテナターミナルの整備を進めてきました。そして、平成15年に供用を始めた水深14mコンテナターミナルに続き、水深15mのコンテナターミナルが完成。10月20日(月)、岸壁から奥行き150m部分の供用を開始します。

来年4月には、新たにコンテナクレーン(※2)2基を設置し、アイランドシティ全体で合計5基となり、本格的な運営が開始されます。また、来年度末には岸壁から約350m部分までが供用開始されます。

また供用開始に併せて、CO₂排出量やエンジン騒音を大幅に削減した環境配慮型トランスファークレーン(※3)を九州で初めて導入するなど、環境にやさしい港づくりを目指します。

【問合せ先】
港湾局総務課 ☎222・7111 ☎222・7771
メール somu.PHB@city.fukuoka.lg.jp
ホームページ www.port-of-hakata.or.jp

アイランドシティの港はフル稼働!
博多港は、アジア、北米、ヨーロッパ、中近東など世界の主要港と、月間35航空・186便のコンテナ航路ネットワークで結ばれています(10月1日現在)。

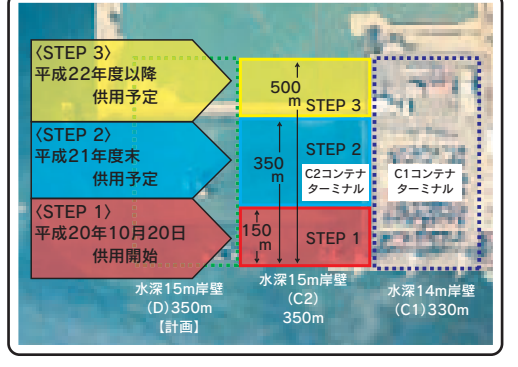
博多港の物流は毎年順調に伸びており、平成19年の国際海上コンテナ個数は約75万TEU(※1)と、過去最高を更新しました。

アイランドシティでは、そのうちの約40%にあたる約29万TEUを取り扱っており、フル稼働の状況にあります。

(※1) TEU:長さ6mのコンテナに換算したコンテナ取り扱個数



アイランドシティ(上)のコンテナターミナル供用予定(左)



コンテナターミナル施設概要

区分	C1コンテナターミナル (平成15年9月1日供用開始)	C2コンテナターミナル (平成20年10月20日供用開始)
岸壁	1バース(注1)水深14m 延長330m	1バース 水深15m 延長350m
ターミナル奥行き	500m(岸壁含む)	150m(岸壁含む)(注2)

(注1)船の停泊場所 (注2)今回供用開始部分



来年4月にはコンテナクレーン2基を設置。計5基が稼働するようになる

ランドシティコンテナターミナルの供用によって、今後さらにターミナルと物流施設が一体となった国際物流拠点の形成を進め、市民生活を支え、地域経済の発展にも大きく貢献する博多港づくりに取り組んでいきます。

(※2)コンテナをつり上げて、移動させる荷役機械
(※3)エンジンと蓄電装置を組み合わせて動かす最新の、ターミナル内でコンテナを移動させる荷役機械

2008年漁業センサスを11月に全国一斉で実施します

この調査は農林水産省が5年ごとに実施する、水産業の実態を明らかにする調査です。漁業者や水産関係者の皆さんのもとへ、統計調査員が調査票の記入のお願いに伺います。ご協力をお願いします。☎各区総務課、統計調査課 ☎711-4081 ☎711-4934